

2022年8月29日

**AI 技術を活用し、過去データから未来の TVCM 枠の広告効果を予想する
「TV CV Simulator」機能を TV AaaS に搭載開始**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、今後放送予定の TVCM 枠一本一本に対し、TVCM の効果で増える Web CV 数（以降 Web CV Lift）を予測する「TV CV Simulator」機能を TV AaaS に搭載、サービス提供を開始します。

同機能は、個々の広告主の保有する、過去の TVCM 出稿データ・オウンドサイトデータを用い、これを AI 技術で処理することで、未来の効果予測を実現しています。

「TV CV Simulator」機能により、各放送枠の投資対効果を予測し、最も効果を生み出すスポット案（スポットバイイング枠）を検証することが可能となります。

博報堂DYメディアパートナーズは、広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル「AaaS」（※1）を提唱し、広告主の広告効果最適化を通して事業成長に貢献するソリューション群を提供しています。

“TV AaaS”はテレビ広告領域において、広告主の戦略ターゲットや KPI に合わせたプランニング・バイイング・モニタリングを実現するソリューションです。

AaaSTM
Advertising as a Service

TV AaaSTM

近年 WEB サービスを展開する広告主を中心に、TVCM の効果として「ウェブサイトへの来訪数」を設定するケースが増えています。こういったケースに対して、効果を可視化することは可能でしたが、この検証結果を次回キャンペーンに活かす際、2 つの課題が存在します。1 つ目は、検証粒度の問題で、検証データが不足する場合（過去の数件程度の検証データなど）は、放送枠単位の評価は適さず、番組ジャンルや平日 vs 土日など大枠でくくった条件同士での評価に留まらざるを得なくなります。2 つ目は、視聴率の問題です。視聴率の高低によって TVCM 効果は大きく上下するため、正しく視聴率を加味しなければ正しく未来の放送枠効果を評価できなくなります。

このような課題に対応するため、博報堂DYメディアパートナーズは、AI 技術を活用し、放送枠単位の WEB CV Lift を予測する「TV CV Simulator」機能を TV AaaS に搭載しました。この機能によって個々の広告主が保有する過去の TVCM 出稿データ・オウンドサイトデータを学習データとし機械学習をかけることで、未来の放送枠に対し、「1GRP 当たりの WEB CV Lift」を予測するモデルを構築することができます。また、枠単位の予測視聴率データを掛け合わせることで、放送枠単位で WEB CV Lift を予測することが可能です。

すでにビジネスパーソン向け通信教育クライアントにおいて行った予測精度検証では、高い精度の結果となっております。（※2 図参照）

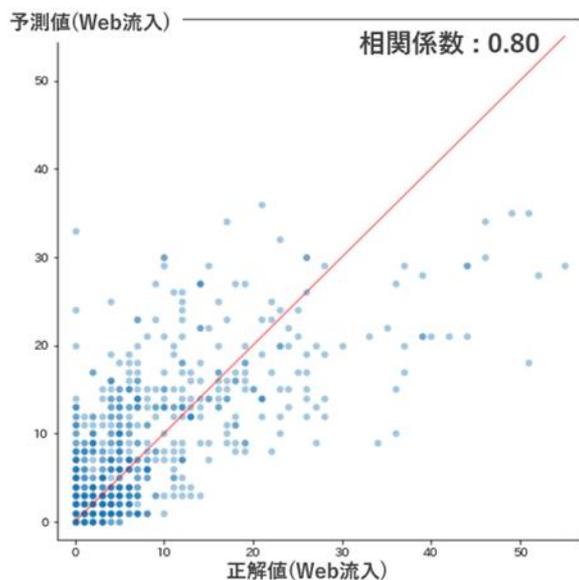
更に、TV AaaS for SPOT Business（スポット枠組み換えシステム）と併用することにより、検証した最適スポット線引きを実際のバイイングに反映させることもでき、高精度なスポットバイイングが可能となります。

博報堂D Yメディアパートナーズは、これからも広告の効果最大化を可能にするさまざまなサービスを順次導入し、博報堂D Yグループの各広告事業会社とともにメディアの広告価値の向上と広告主の事業目標の達成に貢献いたします。

（※1） 広告業界で長らく続いてきた「広告枠の取引」によるビジネス（いわゆる「予約型」）から「広告効果の最大化」によるビジネス（いわゆる「運用型」）への転換を見据えた、博報堂D Yメディアパートナーズが提唱する広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル<AaaS（博報堂D Yメディアパートナーズの登録商標）>

（※2）

<ビジネスパーソン向け通信教育クライアントにおいて行った予測精度検証>



本件に関するお問い合わせ

博報堂D Yメディアパートナーズ 広報室 山崎、戸田 Tel : 03-6441-9347

Mail : mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp